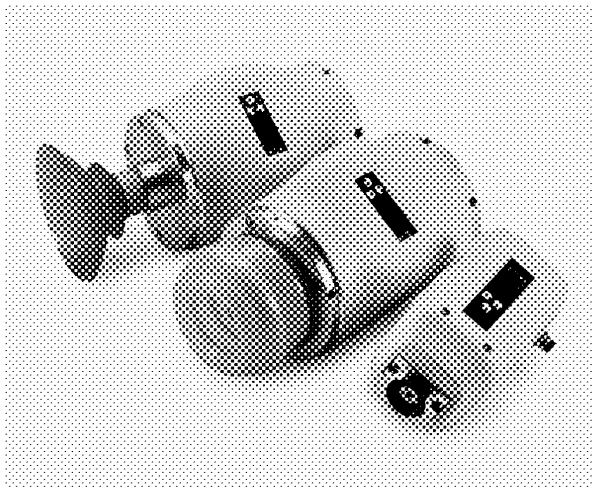


コンバム、ECで海外直販

吸着パッドなど3000品目



半導体製造やロボットに使う吸着パッド

コンバムは半導体製造やロボットに使う吸着パッドなどを販売する海外向け電子商取引（EC）サイトを6月に開設する。約3000品目をそろえる。海外での消耗品需要は増えているが、同社の販売網は商社に依存しているため、ECサイトの新設によりグローバルな顧客に対応する。不正コピー品の流通防止の狙いもある。2024年度に同サイト経由で15万ドル（約2300万円）の売り上げを目指す。

新ECサイトは英語。1品から購入が可能。別途送料はかからない。購入総額が3000

ドル以上で送料無料にする。コンバムは現在、国内市場向けに約8000-9000品目を取り扱っており、同サイトでの取り扱い品目も顧客の要望に合わせて拡大していく。

同社の海外販売網はもともと商社が中心。23年には中国子会社を譲渡したほか、米国も自社拠点での営業活動を終了した。

ただ、工場自動化に貢献する主力の吸着パッドや真空発生器のブランド認知度は国外で

も高く、北欧やアフリカからも注文が来るといふ。商社経由だと製品納入まで時間がかかり、顧客の製造ラインが長期間停止する恐れもあることから、今回のECサイト開設により直販体制を整える。

また不正なコピー品と知らずに購入した顧客から「耐久性が悪かった」といったクレームが届くこともあり、正規品が買える窓口を自社で開設してブランド価値の保護と海外販売拡大を図る。

同社は23年秋に英語版のブランドサイトを開設した。地域別で日本の売上高が全体の74・6%（23年度実績）を占めており、今後の成長に向けて海外需要を取り込む。